

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 2 年 8 月 20 日 (2020.8.20)

【公開番号】特開 2019-193872 (P2019-193872A)
【公開日】令和 1 年 11 月 7 日 (2019.11.7)
【年通号数】公開・登録公報 2019-045
【出願番号】特願 2019-133442 (P2019-133442)
【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

A 6 3 F 7/02 3 3 4

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 6 月 22 日 (2020.6.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技動作を制御する制御 CPU と、

第 1 の条件の成立に基づいて第 1 の値を計測する第 1 計測手段と、

第 2 の条件の成立に基づいて第 2 の値を計測する第 2 計測手段と、

少なくとも前記第 1 の値及び前記第 2 の値に基づいて、遊技に供する遊技価値に関する
所定の情報を算出する算出手段と、

前記制御 CPU によって制御され、前記所定の情報を表示可能な第 1 表示手段と、

遊技者に有利な特別遊技状態を発生させる確率についての設定値を表示する第 2 表示手
段と、

ソレノイドを駆動するソレノイド駆動手段と、

前記ソレノイドと前記ソレノイド駆動手段との電気的な接続を中継する接続手段と、を
備え、

前記制御 CPU と、前記第 1 表示手段と、前記第 2 表示手段と、前記ソレノイド駆動手
段と、前記接続手段とは、同一基板上に配置され、

前記基板の中心点を通る中心線を基準として該基板を第 1 の領域と第 2 の領域に分けた
際、前記接続手段と前記ソレノイド駆動手段とは、前記第 1 の領域に配置され、さらに、
前記制御 CPU は、前記第 1 の領域と相反する前記第 2 の領域に配置され、

前記制御 CPU から前記ソレノイド駆動手段を経由して前記接続手段までの電気的な接
続にあたっての配線長の距離が、前記制御 CPU と前記第 2 表示手段との電気的な接続に
あたっての配線長の距離よりも長くなるように配置され、

前記第 1 表示手段は、複数の 7 セグメントで構成され、

前記複数の 7 セグメントに、前記算出手段にて算出した遊技価値の割合を表示するにあ
たって、割込み処理が実行される所定時間毎に、1 個の 7 セグメントを点灯又は消灯表示
していき、前記複数の 7 セグメントに、前記算出手段にて算出した遊技価値の割合を表示
し、

前記第 2 表示手段は、前記第 1 表示手段を構成する複数の 7 セグメントのうち、少なく
とも 1 つの 7 セグメントで構成されてなる遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

請求項1の発明に係る遊技機によれば、遊技動作を制御する制御CPU（例えば、図7に示すワンチップマイクロコンピュータ600）と、

第1の条件の成立に基づいて第1の値を計測する第1計測手段（例えば、図25に示すステップS173、ステップS176、ステップS179）と、

第2の条件の成立に基づいて第2の値を計測する第2計測手段（例えば、図25に示すステップS184）と、

少なくとも前記第1の値及び前記第2の値に基づいて、遊技に供する遊技価値に関する所定の情報を算出する算出手段（例えば、図26に示すステップS212、ステップS213）と、

前記制御CPU（例えば、図7に示すワンチップマイクロコンピュータ600）によって制御され、前記所定の情報を表示可能な第1表示手段（例えば、図7に示す計測表示装置610）と、

遊技者に有利な特別遊技状態を発生させる確率についての設定値を表示する第2表示手段（例えば、図7に示す計測表示装置610）と、

ソレノイド（例えば、図6に示す普通電動役物ソレノイド45c、図6に示す特別電動役物ソレノイド46b）を駆動するソレノイド駆動手段（例えば、図7に示すソレノイド駆動ドライバQ1～Q4）と、

前記ソレノイド（例えば、図6に示す普通電動役物ソレノイド45c、図6に示す特別電動役物ソレノイド46b）と前記ソレノイド駆動手段（例えば、図7に示すソレノイド駆動ドライバQ1～Q4）との電気的な接続を中継する接続手段（例えば、図7に示すコネクタCN7）と、を備え、

前記制御CPU（例えば、図7に示すワンチップマイクロコンピュータ600）と、前記第1表示手段（例えば、図7に示す計測表示装置610）と、前記第2表示手段（例えば、図7に示す計測表示装置610）と、前記ソレノイド駆動手段（例えば、図7に示すソレノイド駆動ドライバQ1～Q4）と、前記接続手段（例えば、図7に示すコネクタCN7）とは、同一基板（例えば、図7に示す主制御基板60）上に配置され、

前記基板（例えば、図7に示す主制御基板60）の中心点（例えば、図7に示す中心点O）を通る中心線（例えば、図7に示す中心線O2）を基準として該基板（例えば、図7に示す主制御基板60）を第1の領域と第2の領域に分けた際、前記接続手段（例えば、図7に示すコネクタCN7）と前記ソレノイド駆動手段（例えば、図7に示すソレノイド駆動ドライバQ1～Q4）とは、前記第1の領域に配置され、さらに、前記制御CPU（例えば、図7に示すワンチップマイクロコンピュータ600）は、前記第1の領域と相反する前記第2の領域に配置され、

前記制御CPU（例えば、図7に示すワンチップマイクロコンピュータ600）から前記ソレノイド駆動手段（例えば、図7に示すソレノイド駆動ドライバQ1～Q4）を経由して前記接続手段（例えば、図7に示すコネクタCN7）までの電気的な接続にあたっての配線長の距離（例えば、図8及び図14に示す距離L1a）が、前記制御CPU（例えば、図7に示すワンチップマイクロコンピュータ600）と前記第2表示手段（例えば、図7に示す計測表示装置610）との電気的な接続にあたっての配線長の距離（例えば、図8及び図9に示す距離L2）よりも長くなるように配置され（明細書段落[0081]参照）、

前記第1表示手段（例えば、図7に示す計測表示装置610）は、複数の7セグメントで構成され、

前記複数の7セグメントに、前記算出手段（例えば、図26に示すステップS212、ステップS213）にて算出した遊技価値の割合を表示するにあたって、割込み処理が実

行される所定時間毎に、１個の７セグメントを点灯又は消灯表示していき、前記複数の７セグメントに、前記算出手段（例えば、図２６に示すステップＳ２１２、ステップＳ２１３）にて算出した遊技価値の割合を表示し（明細書段落〔０２２３〕参照）、

前記第２表示手段（例えば、図７に示す計測表示装置６１０）は、前記第１表示手段（例えば、図７に示す計測表示装置６１０）を構成する複数の７セグメントのうち、少なくとも１つの７セグメントで構成されてなる（明細書段落〔０２３１〕参照）ことを特徴としている。

【手続補正３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００９

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正４】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１０

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正５】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１１

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正６】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０２４１

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０２４１】

１	パチンコ遊技機
４１	液晶表示装置
４４	特別図柄１始動口
４４ａ	特別図柄１始動口スイッチ
４５	特別図柄２始動口
４５ａ	特別図柄２始動口スイッチ
４５ｃ	普通電動役物ソレノイド（ソレノイド）
４６	入賞装置
４６ｂ	特別電動役物ソレノイド（ソレノイド）
４６ｃ	大入賞口スイッチ
４８	一般入賞口
４８ａ	右上一般入賞口
４８ａ１	右上一般入賞口スイッチ
４８ｂ	左上一般入賞口
４８ｂ１	左上一般入賞口スイッチ
４８ｃ	左中一般入賞口
４８ｃ１	左中一般入賞口スイッチ
４８ｄ	左下一般入賞口
４８ｄ１	左下一般入賞口スイッチ
４９ａ	アウト口スイッチ
６０	主制御基板（基板）
６００	ワンチップマイクロコンピュータ（制御ＣＰＵ）

6 0 0 a	主制御 C P U
6 0 0 b	主制御 R O M
6 0 0 c	主制御 R A M
6 0 1 f	8 ビットのデータ信号
6 0 1 e	クロック信号
6 1 0	計測表示装置 (第 1 表示手段、第 2 表示手段)
6 2 0	設定表示装置
R O _ C N T	累積アウトカウンタ
T R O _ C N T	低確累積アウトカウンタ
R S _ C N T	累積賞球カウンタ
Y R S 1 _ C N T	第 1 役物累積賞球カウンタ
Y R S 2 _ C N T	第 2 役物累積賞球カウンタ
Q 1 ~ Q 4	ソレノイド駆動ドライバ (ソレノイド駆動手段)
C N 7	コネクタ (接続手段)
O	中心点
O 2	中心線
L 1 a	(ワンチップマイクロコンピュータとコネクタ C N 7 との) 配線長の距離
L 2	(ワンチップマイクロコンピュータと計測表示装置との) 配線長の距離